

報道関係者各位

NEWS RELEASE



2020年9月14日

株式会社デファクトスタンダード

ブランディアが推進するSDGsの取り組み「#廃棄0プロジェクト」 第2弾として、金沢文化服装学院と連携 —廃棄衣料を無償提供、廃棄品が7着のドレスに生まれ変わります—

BEENOS 株式会社(東京都品川区 代表取締役:直井 聖太、以下「BEENOS」)の連結子会社で、ブランド品宅配買取サービス「ブランディア」を運営する株式会社デファクトスタンダード(本社:東京都大田区、代表取締役社長:仙頭健一、以下「デファクトスタンダード」)は、2030年までに「ブランディア」のサービスから出る「廃棄0」を目指す取り組みの一環として、廃棄衣料を金沢文化服装学院に無償提供し、7着のドレスに生まれ変わる「ブランディア×金沢文化服装学院コラボ #廃棄0プロジェクト」を2020年9月11日(金)より開始いたしました。ドレス完成までの様子は、随時SNSで「#廃棄0プロジェクト」として発信していきます。



■「ブランディア×金沢文化服装学院コラボ#廃棄0プロジェクト」の背景

当社ではSDGsの取り組みとして、2020年4月より、宅配買取サービス「ブランディア」にてお値段がつけられず、廃棄せざるを得なかった衣料を、独自のリサイクル手段を通じて削減していく「廃棄0プロジェクト」を開始しました。第1弾では、ハンドメイド人口・素材の需要と高価な材料費負担の関係に着目し、ハンドメイド作家さんに素材提供を実施いたしました。本取り組みの一環として、買取専門店「ブランディア」のノベルティ作成も行っております。

ブランディアでは、査定数に対して6.4%のお品物が廃棄となっております。「#廃棄0プロジェクト」では、衣服としては値段がつかない廃棄衣料に素材としての新たな価値を見出し、リメイク用の素材として提供することでモノの循環を促し、2030年までにサービスから出る「廃棄0」を目指しています。

金沢文化服装学院では、年間約70万トン¹にも及ぶ廃棄衣料問題を、これからアパレル業界に進む学生

¹http://warp.da.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/6020255/www.smrj.go.jp/keiei/dbps_data/_material/_common/chushou/b_keiei/keieiseni/p

のみなさんが考えるべき重要な課題と捉えていることから、本年より廃棄衣料問題に授業で取り組み、古着のアップサイクルを行う課題を開始しております。その過程で当社の「#廃棄0プロジェクト」に共感いただき、お声掛けをいただいたことから、今回のコラボプロジェクトがスタートしました。

■「ブランディア×金沢文化服装学院コラボ #廃棄0プロジェクト」概要

コラボレーション①廃棄素材ドレス制作

制作期間：2020年9月～12月（予定）

金沢文化服装学院ファッションビジネス科2年生のみなさんが、チームに分かれて当社から提供する廃棄衣料を、7着のドレスに生まれ変わらせます。

完成後は、制作したドレスを着用し、金沢の街をランウェイとしたムービーを12月中に作成、配信予定です。この取り組みの様子は、随時下記のSNSアカウントで発信してまいります。

ブランディア公式 twitter <https://twitter.com/brandear>

金沢文化服装学院公式 twitter https://twitter.com/kanazawa_bunka

「廃棄0」プロジェクト：<https://brandear.jp/sustainability>

特設サイト：<https://brandear.jp/sustainability/remake/kanabun>

コラボレーション②SDGsの取り組みと循環型ファッションビジネスについて、講義を開催

株式会社デファクトスタンダードより、菅原(広報)、宮川(マーケティング)、碓屋(業務部)が登場し、企業としてサステナブルな社会の実現に貢献するための取組や、日々の業務内容の紹介、循環型ファッションビジネスについて学ぶ授業を9月11日(金)にオンラインで行いました。



(オンライン講義の様子)

■金沢文化服装学院 学長 村上武史様コメント

このプロジェクトの過程で、一人でも多くの学生(=未来を築き、生きていく若者達)に廃棄に対する問題意識を持ってもらうことで、いつか、そうした問題を一つひとつ解決に向かわせる一助となることが出来るのではないかと考えております。

ブランディアさんのご協力と、現役スタイリストとしてご活躍中の南先生の熱いご指導の下、彼らが制作する7つの作品が、世間を取り巻く暗い話題を打破し、より良い社会に向かっていける虹の架け橋となることを心より祈念しております。

◆金沢文化服装学院について <https://www.kanabun.ac.jp/>

教育目標は【社会・企業から歓迎される人財】。現在、総在籍者数 80 名。北陸(石川、富山、福井)は一大繊維産地であり、金沢は武家文化が根付いた世界随一の文化都市。世界No. 1 の最先端技術でモノづくりを行っている企業もあれば、知る人ぞ知る個人経営のセレクトショップも存在する。その様な、ファッションを学ぶには好立地に、1955 年、当初は女性が“洋裁”や着物の“着付け”を学ぶ場として本校はスタートし、その後、時代の流れと共に、職業としての“洋裁”を学ぶ学科(アパレル造形デザイン科、アパレル基礎科)と、洋服の“販売”やショップの“経営”などを学ぶ学科(ファッションビジネス科)の計 3 学科で編成される学校へと変貌を遂げ、現在に至る。

◆株式会社デファクトスタンダードについて <https://www.defactostandard.co.jp/>

中核事業であるブランド品宅配買取サービス「Brandear (ブランディア)」を中心に、「ブランド・アパレル品のデータベース」「ローコストオペレーション」「テクノロジー」といった強みを活かし、リユース E コマースにおけるマーケットを拡大してきました。

取り扱いは、約 7,000 ブランドの洋服、バッグ、アクセサリと幅広く、延べ 300 万人以上のお客様にご利用頂いております。今後は店舗展開も拡大し、ラグジュアリーブランドの買取も強化してまいります。



Brandear (ブランディア) はアパレルのリユースEコマースのマーケット。約 7,000 の幅広いブランドをお買い取りしております。(<https://brandear.jp/>)

ブランディアオークション (略称「ブラオーク」) はオークション形式の自社販路。ブランディアでお買い取りした約 60 万点が出品されています。(<https://auction.brandear.jp/>)



Brandear 買取専門店では、バッグ・腕時計などラグジュアリーブランドを中心にお買い取りしております。オンライン予約によりスムーズにご案内が可能です。

(<https://brandear.jp/bell>)



ブランディア Bell は査定・本人確認・買取ご成約までライブ通話で完結可能なサービスです。まるで店舗で接客を受けているような安心感や納得感をどこにいても同じサービスレベルでご提供します。(<https://brandear.jp/bell>)



Brandear 公式アプリ

ブランディアオークションでのお買い物に便利なアプリです。「お気に入り」のチェックや落札後の手続きをスムーズに行えます。レコメンド商品、値下げや入荷情報、入札状況をリアルタイムにお知らせします。

<https://itunes.apple.com/jp/app/id1205831425>

【本件についてのお問い合わせ先】株式会社デファクトスタンダード 広報：菅原

TEL : 03-4405-8177 FAX:03-3764-5986 E-mail: press@defactostandard.co.jp

waja

waja (ワジャ) は、世界のブランドファッションアイテムに特化したマーケットモールです。

個性異なる右記の3つのマーケットで常時7万点以上の商品を販売しています。(<https://www.waja.co.jp/>)

WORLDROBE (ワールドローブ)

世界のバイヤーが買い付ける海外ファッション専門マーケット。

REASON (リーズンアウトレット)

人気インポートブランドを中心のアウトレット専門マーケット。

FASHION CHARITY PROJECT (ファッションチャリティプロジェクト)

購入金額が寄付になるチャリティ型マーケットです。

【会社概要】

会社名：株式会社デファクトスタンダード

代表者：代表取締役社長 仙頭 健一

本社所在地：東京都大田区平和島 3-3-8 山九平和島ロジスティクスセンター5F

設立日：2004年4月